

建設工事量が増加する下期に向けて、売上および利益が期初予想通りの順調な増加を見込む

■ 決算サマリー

タカミヤ(以下、同社)は8月6日の引け後に2026/3期Q1の決算を発表した。主要業績数値は、売上高9,904百万円(前年同期比1.6%増)、営業利益204百万円(同22.2%減)、経常利益101百万円(同70.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益(以下、当期純利益)4百万円(同97.8%減)であった。

売上総利益は3,259百万円(同6.3%増)であり、売上総利益率は前年同期の31.4%から32.9%に上昇した。これはプラットフォーム事業の売上高の増加が貢献した。一方、人的資本投資や設備投資により販管費が増加したことで、営業利益率は前年同期の2.6%から2.0%に低下した。

事業別概要

プラットフォーム事業は、「OPE-MANE」のユーザーアカウントは微増に留まったが、同ユーザーの預入機材量は増加した。客単価の上昇および不足材のレンタル売上が増加した。売上高は1,456百万円(同50.8%増)、営業利益は276百万円(同150.9%増)となった。

販売事業の売上高は1,914百万円(同2.9%増)となったが、営業損失35百万円(前年同期は74百万円の利益)を計上した。主力の仮設部門の減収と非連結子会社の(株)タカミヤの愛菜を2024年7月に吸収合併したことが営業損失の要因となった。

レンタル事業は、北海道新幹線関連工事を中心に建築土木の両分野で出荷が増加した。一方、労働力不足の影響もあり、一部工事の着工が遅れ、売上高は伸び悩んだ。この結果、売上高は6,256百万円(0.4%減)となったが、レンタル収支の改善により営業利益は669百万円(同16.3%増)となった。

海外事業の売上高は1,226百万円(同33.9%減)、営業利益は43百万円(同69.43%減)となった。海外子会社の売上高は3社がともに減収となった。

■ 2026/3通期会社業績見通し

同社では、工事が増加する下期に向けて、利益が伸長していく計画であり、期初計画通りに順調に推移すると予想している。SIRでは今後、取材後にフォローアップレポートを発行する予定である。

決算期	売上高	YoY	営業利益	YoY	経常利益	YoY	当期純利益	YoY	EPS ⁽¹⁾	DPS
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(円)	(円)
2022/3期	39,800	2.5	1,682	6.1	1,954	24.5	965	12.6	20.10	14.00
2023/3期	41,894	5.3	2,253	33.9	2,400	22.9	1,460	51.3	30.28	14.00
2024/3期	44,127	5.3	3,404	51.1	3,580	49.1	1,887	29.3	39.00	14.00
2025/3期	43,827	-0.7	2,061	-39.4	1,856	-48.1	1,230	-34.8	25.61	16.00
2026/3期(会予)	49,400	12.7	2,300	11.6	1,650	-11.1	1,000	-18.7	21.85	16.00
2025/3期 Q1	9,745	-1.5	262	-35.8	344	-44.1	195	-53.2	4.03	-
2026/3期 Q1	9,904	1.6	204	-22.2	101	-70.5	4	-97.8	0.09	-

出所: 同社決算発表資料よりSIR作成 (1) 過去のEPSは潜在株式調整後。

注: SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある。

Q1 Flash



TAKAMIYA

アナリスト 中嶋俊彦

research@sessapartners.co.jp

本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレームーをご覧ください。



Sessa Partners

ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a
info@sessapartners.co.jp